

## 経営改善部門

群馬県前橋市 株式会社桜井畜産

(代表：桜井 克真 さくらい かつま)



○ 経営規模：肥育牛（1,200 頭）

（注）数字は令和5年当時のもの

## 経営展開のポイント

- ・ 先代が乳用種肥育と養蚕の複合経営から交雑種肥育経営に切り替え、その規模が拡大する中、令和元年に法人化したことを契機として現代表へ経営継承を行った。
- ・ オールイン・オールアウト方式を導入したことで、畜舎の洗浄・消毒・乾燥を徹底でき病気感染のリスクを低減し、安定的な肥育ができているほか、飼養管理の効率化も図られている。
- ・ 飼料設計の工夫や増体系の血統を重視した肥育を実施した結果、24 ヶ月齢での早期出荷や1 頭あたりの枝肉重量が 40 kg 程増加できたことなどから生産量の増加と収益力が向上している。
- ・ また、整理、整頓、清掃、清潔、しつけ（5 S 活動）を徹底することで作業効率が上がり、その結果、隔週での週休2日制の導入が可能となり、従業員の働き方改革にも取り組んでいる。